

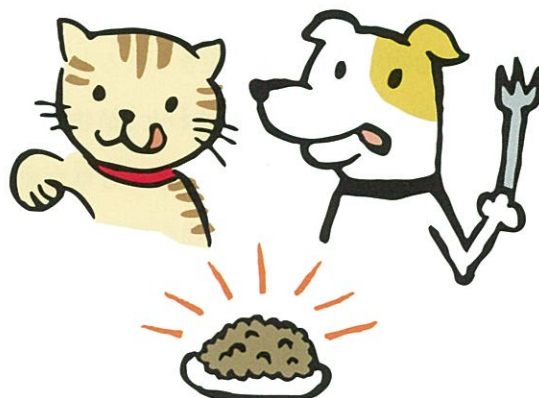


犬・猫の生態シリーズ⑦ ウンチと健康

ワンフーご愛用の方はご存じかもしれませんが、
ワンちゃん・ネコちゃんの変わらぬ健康のため再認識していただきたい「犬猫の生態」

毎日の食事

なかなか食べてくれなくてトッピングを毎日変えてみたり、「ちゃんと食べてくれている」と思っていたら急に食べなくなったり、早食いが治らなかったり…そんな苦労話を多くの飼い主さんから伺います。ホントに毎日大変なご苦労だと思えます。それにも増して、ウンチの状態も飼い主さんにとっては気がかりですね。



必要なエネルギー量と給与量の関係

ワンちゃん猫ちゃんが生きていくために最低限必要なエネルギー量を「基礎エネルギー要求量(BER)」といいます。つまり体の基礎代謝の事です。心臓が動いたり、呼吸をしたり、胃腸が動いたり、また体表から熱発散する。これらは全てエネルギーを必要とします。

総合栄養食のペットフードはこの生命活動に加え、走ったり、吠えたりするエネルギー消費量を加味して栄養配合が考えられています。一般的に成犬の場合、安静下で消費されるカロリーの約1.6~1.8倍のカロリーになるように配合されています。(一日の必要エネルギー量:BERと言われる指標です)

食べたものがちゃんと栄養になっているか？

“You are what you eat(体は食べたもので出来ている)”
食事の重要性は万国共通です。「総合栄養食だから大丈夫」と思っていないですか？ところがそうでもないんです。

$$\text{食べた量} - \text{食糞便の量} = \text{栄養の消化吸収率量}$$

こんな単純な計算ですが、実際は糞便を測ったりする事は難しいですね。ウンチとは体が必要としないものを排泄します。消化吸収率が高いワンフーだとウンチの量が少ない、臭いが少ない。手でつまみやすい適度な硬さになります。ウンチが大きく量が多いから健康だと思いませんか？それは体に栄養が消化吸収されていないからなのかもしれません。体調のせいなのか、はたまたフードのせいなのか？この機会に一度ペットのウンチの質と量について再確認して毎日の食事を見直してみましょう。

動物の食性から 食餌について考える

香川大学農学部
助教
川崎浄教



動物は食性の違いから大きく3種類に分類できます。はじめにウシやウサギなどの草食動物、次にヒトやブタなどの雑食動物、最後にイヌやネコなどの肉食動物です。食性が異なると消化管の構造も異なります。草食動物は植物のみで生きられるよう、胃の前もしくは大腸に微生物用を棲まわせ、植物を微生物に分解してもらっています。雑食動物も草食動物ほどではないものの、大腸に微生物を棲まわせています。しかし、肉食動物は草食動物や雑食動物に比べ、短く単純な消化管しか持っていません。他の動物と異なり微生物の恩恵を受けにくいので、彼らの消化管に適したものを食べなければなりません。

ここで、我々が普段手にする食品やペットフードに注目すると、商品の裏面などに栄養素成分表があり、熱量(エネルギー)やたんぱく質、脂質、炭水化物(糖+繊維)、食塩相当量などが記載されています。この

数値を見るとヒトの食べものは炭水化物、特に糖がメインであることが分かります。つぎにラビットフードに注目すると繊維がメインであることが分かります。最後に、ドッグフードはどうでしょうか?たんぱく質がメインなはずですが、しかし、これらの数値にも落とし穴があります。極端な例ではありますが、大豆油の絞り粕とカニの甲羅だけでもドッグフードと似たような栄養素表を作れてしまうのです。すなわち、栄養素の成分分析値だけでなく、どのようなものから作られているのかも重要となります。

今回の調査結果から、肉食動物にとって重要な粗タンパク質と粗脂肪の消化率が90%を超えるワンフーフードは新鮮で良質な原材料を使用しているフードの一つと言えるでしょう。我々が普段食事に気をつけるのと同じようにペットフードにも気をつける必要があると思います。

ワンフーフードのみを与えて給与量と糞便量から消化利用率を算出(香川大学調べ)

消化率(%)	乾物	粗タンパク質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	エネルギー
フレンチブルドッグ	86.84349	91.84349	92.55111	24.72692	46.10513	91.89564
ジャーマンシェパード	85.23955	92.35571	93.25506	-7.7068※	25.53388	93.77934

※芝生を食したためマイナス値となっています。

ワンフーフードでは…

動物本来の食生にもとづき、使用する素材をしっかり考えて作っています。
トウモロコシなどの穀物も全て「可食」部分(搾りかす等ではなく食べて栄養になる部分)だけを消化しやすい微細粉にしたうえで使用をしています。



wanfoo®

環境プラント工業株式会社
ワンフーフード事業部

〒689-3536 鳥取県米子市高島130-1

0120-020-788

TEL:0859-37-0000 FAX:0859-37-1110

ワンフーフード

検索

<http://www.wanfoo.co.jp>